

都 大 路

近畿税理士会中京支部会報

発 行 所
近畿税理士会中京支部
京都市中京区富小路通
二条上ル鍛冶屋町379
電話 (075) 221-0152
<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>
発行人 中野 顯 一
編集人 竹 仲 勲

Win! Win!



フィッシャーマンズ・ワーフ (マカオ)

撮影 久徳健治 会員

新年のごあいさつ

支部長
中 野 顯 一

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成22年の新春を、お健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。

昨年中は支部の会務運営に、会員皆様、支部役員の皆様、並びに関係各位の皆様の暖かいご理解とご支援を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、世界経済は金融危機後の最悪期を脱し、底入れしつつありますが、「景気実感」の持ち直しは日本が最も出遅れているように思います。世界同時不況だが同一ではない、と痛感するしだいです。リスクの一つは長引く「デフレ」。価格競争が激化しており、消耗戦が強まれば体力の弱い中小企業などの経営は苦しくなります。いっそうの賃金下落や失業増加となれば、景気腰折れのリスクもあります。そのような中、ドバイ発の金融ショックで日本は急激な円高・株安にみまわれしました。

政府も日銀も日本経済は物価が持続的に下落する「緩やかなデフレ状況にある」と正式に表明しました。税収の激減、景気の二番底懸念、デフレ認定。1990年代以降の不良債権問題による資産デフレと違い、今回は世界的な金融危機で需要が縮小し、供給が有り余って価格が下がる「実需のデフレ」だと思えます。金融システムが傷んだ欧米とは違い、経済の体温低下が引き起こす日本独自の現象と言えらると思います。解決は容易でなく、求められているのは日本経済の体温を高める根本的な経済活性化策です。

日本の経済環境が厳しさを増し、少子高齢化の進行、社会保障費負担の増加、新型インフルエン

ザ、社会的事件の増加等、これだけ悪いことが多方面で同時に起これば、日本が1つの文明国として大きな山がり角を迎えていると感じざるを得ません。日本が世界経済の中で一定の影響力を保つためにも、我々の顧問先である中小企業を支援するためにも、経済力と社会保障の両立に向けた税制戦略を期待したいものです。そして我々税理士が企業に対して果たすべき役割、使命を今一度原点に立ち返り、考えなければいけないと思います。

また、私たち税理士を取り巻く環境も年々厳しさを増しています。平成23年度に予定されている税理士法改正に関しては、日税連はもとより近税会においても様々な議論・検討がなされていますが、規制緩和の問題以外にも最重要課題に位置づけている電子申告の推進、書面添付制度の普及等、支部として対処すべきことが山積しています。

電子申告に関しましては、各種の研修等を通じてかなり浸透してきたように感じますが、まだまだ十分とは言えず、今後も会員先生方のご理解を得られるよう、努力してまいりたいと思っております。また、今年の確定申告では相談会場における代理送信も税務支援対策に盛り込まれ、先生方に対する負担も多くなってきておりますが、会員皆様方のご協力をいただいで何とか乗り切りたいと思っております。

昨年は中京支部としてはかなり出遅れておりました租税教室を、開催する事が出来ました。特に今のような厳しい税環境においては、子供たちに税金について学んでいただき、考えてもらうことの大切さを改めて痛感したしだいです。

今年は支部創設30周年を迎えます。記念式典、祝賀会、記念誌・名簿発行等実行委員会も立ち上げました。本年も、各委員会事業に積極的にご参加をお願い申し上げますと共に、尚一層のご指導・ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

結びに当たり、会員先生方の益々のご事業の発展とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



中京税務署長
板 澤 達 夫

新年あけましておめでとうございます。

平成22年の新春を迎え、近畿税理士会中京支部の諸先生方に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は税務行政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜っており、お陰をもちまして、署の事務運営も順調に推移しております。

これもひとえに、諸先生方のお力添えによるものと、この紙面をお借りいたしまして心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年大きなニュースといえば、8月に政権交代が行われたことでしょうか。日本の新たなリーダーとして鳩山政権が誕生し、「脱官僚」と「コンクリートから人へ」をキャッチフレーズに、政治家主導をうたう新たな政権が船出しましたが、大航海はこれからでしょうか。

一方、日本経済は、なかなか立ち直る気配が現れていません。企業の倒産も増加し、地域と中央の格差も広がりを見せています。デフレスパイラルの進行も一段と増しつつあるようです。

技術と文化とともに発展してきた京都も、あらためてこの伝統を守り発展させていくことの難しさに直面しているのではないのでしょうか。

新しい年を迎え、干支も「寅」。

いにしえの日本では生息していなかった生き物が十二支のひとつとなり、諺にも数多く登場することになったのは、トラが勇敢で、力強く、子供を思う気持ちが強く、しかもその堂々たる体と毛並みの美しさが大陸から伝聞として伝わったからではないのでしょうか。時には恐れられ、時には神様のように慕われてきたトラ。そんなトラのイメージに日本では敬意を払ってきたようです。

しかし、そんな虎も毛皮の美しさのために乱獲され、また住処の森林が開発され、今では絶滅の危険性のある種となってしまいました。

説にはこの1世紀で10分の1（数千頭）程度にまで減ったと言われていています。私たちの孫に『昔は地球に虎って言う動物がいたよ』そんな話をするのがないことを祈るばかりです。

虎は怖い、危険な動物とされていますが、大変縁起が良い動物ともされています。中国やインドでは神の遣いとも伝えられてきました。

また、虎にまつわる故事にも「虎の子」や「虎穴に入らずんば…」「虎の威をかる…」「虎口を脱す」など危険と裏腹に大切なものを得ることの例えとしても使われてきました。

ともあれ、縁起の良い「寅年」です。日本経済も虎口を脱し、今年一年明るい良い年になるように願いたいものです。

話は変わりますが、まもなく所得税・消費税の確定申告並びに贈与税の申告が始まります。

平成25年度末にオンライン利用率65%以上などの目標を持って取り組んでいるe-Taxにつきましては、税務の専門家である諸先生方のご理解とご協力のもと確実に前進しております。

どうか、近畿税理士会中京支部の先生方におかれましては、税務行政のよき理解者として、確定申告事務の円滑な運営のため、特段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、近畿税理士会中京支部の諸先生方にとりまして、この一年が充実した実り多きものでありますよう、心から祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。

お知らせ

1月22日(金)午後2時から、京都全日空ホテルにおいて、新春講演会、確申期の税務指導に関する説明会等、並びに新春祝賀会が開催されます。

会員多数の御出席をお待ちしております

新年のごあいさつ



東京税理士会四谷支部
支 部 長
山 田 恵 美 子

初春のお慶びを申し上げます。

京の街では羽子板の軽やかな音や双六を楽しむ家庭がまだまだあり、おもむきのある新年を迎えられた事でしょう。七草粥をいただきながら、会員の皆さまには初夢を思い出し、心新たに「寅」の歳をスタートされた事と存じます。本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年のリーマンショックからドバイショックと国際金融をめぐる問題がこんなにも根強く残っていたことに改めて認識せざるを得ません。又、地球温室効果ガスの排出量25%削減を目標としていますが、景気の動向に左右されやすい事が懸念されています。私達は日々の暮らしの中で省エネの意識を高めてきました。一層の削減努力をしながら、低炭素型の産業・技術を高め、国際協力をすべきと思います。

政権交代から百数十日を過ぎた今、景気対策か財源確保かマニフェストの具体化の一つである事業仕分けの公開で身近になった予算も一兆円の効果がありました。しかし、半世紀も政権の座にいた間、行政機構を肥大化させあまりにも膨らんだ借金はどうなるのでしょうか。納税者の立場に立ったうえで、公平性・透明性を踏まえて、充分な審議を願うばかりです。

「都大路」を拝読しながら中野支部長のパワーと、会員の皆さまの会務への“明日への一歩”としての使命感を強く感じます。秋には30歳の記念日を迎えられ、実行委員の方々はお忙しくなる事でしょう。四谷支部では秋の旅行を兼ね、皆様とお祝いを楽しみにしております。どのようなサプライズがまっているのでしょうか。

税理士法の改正が平成13年改正から8年が経過し、規制改革、公認会計士の相互参入と税理士を取り巻く環境があまりにもスピーディーに行わ

れ、唯、呆然としています。東京会制度部では11項目について改正要望がされましたが、日税連のタタキ台との整合性がどのようになるのでしょうか。

21年度の事業計画もe-Taxの普及・研修の充実等粛々と進められています。昨年11月には、税を考える週間の一つである納税表彰式において、租税教育への推進と活動から四谷税務署から感謝状を戴きました。講師も25人に増え、その普及に努めています。委員会では地道な努力の結果が認められました事に大きな充実感と責任を感じています。講師としての自己研鑽と社会的使命の一環として、将来をになう子供達に租税立法のあり方について、正しい知識を持てるような育成に取り組んでいかなければと思っています。

これから始まります確申無料相談においては、従来の来客型と広域還付申告を廃止し、新宿ハイランドタワー内でパソコンによる申告センターが設置され、100台のパソコンと延べ480名の税理士が動員されることになりました。e-Taxにおける四谷支部の利用率は55%と公表されましたが、なかなか成果ができません。65%の壁は高く、今後推進委員を中心に利用状況を再度見直し、個別推奨と研修を強化するつもりです。利便性は浸透していますが、高齢の会員には無理なお願いかもしれません。支部業務改革委員会では、支部における業務の増大・会員相談室の環境の整備・独白事業として地域における税務支援センター等、会務の活性化に繋がるものとして、事務所の移転が論議されています。平成に入りましてから今日まで会員数は300名以上増加し、現在746名の会員と33の法人が存在しています。今月21日に行われます臨時総会にてその賛否が問われることとなりますが、会員の意思が反映される組織づくりのためにも、実現される事を執行部一同願っています。

京都には十二支を祭る神社があり、「寅」に関する名訓・名言が沢山ある事でしょう。この厳しい時代を生き抜く為にも「虎」にあやかり強くなりたいたいものです。会員皆さまには、不要不急の外出を控えてご自愛を下さいますよう新年のご挨拶とさせていただきます。

支部活動報告

《総務・綱紀監察委員会》

- 9月4日 第5回総務委員会開催
- 9月18日 第5回正副支部長会開催
第4回中京税務署・支部懇談会開催
- 10月1日 第3回支部役員会開催
- 11月4日 本会開催綱紀監察事務連絡会議出席
- 11月4日 第6回正副支部長会開催
第5回中京税務署・支部懇談会開催
- 11月11日 第6回総務・第2回綱紀監察委員会開催
- 11月17日 総務委員会主催支部研修会
京都税理士会館 (参加人数76名)
「調査部調査の実際」
講師 中京税務署長 板澤達夫様
- 12月4日 第7回正副支部長会開催
第4回支部役員会開催
- 12月9日 第6回中京税務署・支部懇談会開催
- 12月10日 第7回総務委員会開催
- その他 会員に対する文書発送、支部会計に係る総勘定元帳の記帳、支部会費未納者に対する督促手続き、支部会員の異動掌握、京都税理士協同組合への支部行事報告、その他各種会議の準備、議事録の作成及び決議録の作成送付などの業務に従事した。

支部創立30周年記念事業関係

- 10月1日 第1回準備委員会開催
- 11月4日 第2回準備委員会開催

《研修委員会》

- 8月31日 第4回研修委員会開催
- 9月11日 研修例会開催
京都税理士会館 (参加人数98名)
「ここだけは押さえない改正税法」
支部研修委員
- 9月30日 第5回研修委員会開催
京都税理士会館 (参加人数92名)
「誤りやすい事例」
～法人税・所得税・消費税～
支部研修委員
- 10月30日 第6回研修委員会開催
- 11月12日 研修例会開催

京都税理士会館 (参加人数80名)
「新事業承継税制」
～顧問先に聞かれても大丈夫?～
支部研修委員

- 12月10日 第7回研修委員会開催
- 8月10日～11月9日
第4回～第15回小委員会を開催
出席延57名
- その他 「法人税の決算調整と申告の実務」
又は「申告所得税取扱の手引き」を
10月に無料配付した。

《税務支援対策委員会》

- 8月4日 第3回税対委員会を開催
税務支援の実施に関する規則一部改正について協議した。
- 8月7日 近畿税理士会京都府支部連合会主催の税務支援担当者会議に出席。
- 8月10日 近畿税理士会主催の税対担当者会議に出席。
- 8月26日 近畿税理士会主催の支部間応援関連支部会議に出席。
- 9月1日 第4回税対委員会を開催
電子申告への対応、確定申告期の税務支援の意識調査について協議した。
- 9月24日 近畿税理士会主催の支部役員との連絡会議に出席。
- 11月10日 第5回税対委員会を開催
支部間応援従事アンケートの集計を実施。
- 12月1日 第6回税対委員会を開催
平成21年分確定申告期における税務支援について最終協議し、担当支部会員の割当て等の確認及び調整作業を実施。
- その他 平成21年分所得税確定申告相談会場別日程表及びその割当てについて11月中旬より作成に従事した。
京都税理士会館で開催される税務相談空の担当者割当てや指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施。

《厚生委員会》

- 8月7日 支部連厚生担当者会議（糀田担当副支部長、高橋委員長出席）
支部連厚生事業について協議した。
- 8月11日 第5回厚生委員会開催
旅行、ソフトボール大会について協議した。
- 8月27日 親睦ソフトボール大会（参加者20名）
- 9月12日 支部連ソフトボール大会（雨天中止、抽選の結果 準優勝）
- 10月6日 第6回厚生委員会開催
旅行、ゴルフ大会、ボウリング大会について協議した。
- 10月18日～19日
支部親睦旅行（和倉温泉～金沢）
（参加者44名）
- 10月31日 自由業団体対抗ソフトボール大会
（参加者5名）
- 11月4日 第7回厚生委員会開催
ゴルフ大会、ボウリング大会、ワインの会について協議した。
- 11月6日 支部ゴルフ大会開催（参加者28名）
- 11月20日 支部ボウリング大会開催
（参加者35名）
- 11月27日 第8回厚生委員会開催
ワインの会について協議した。
- 12月4日 ワールドワインフェスタ
（参加者65名）
その他弔事受付業務を担当した。

《広報委員会》

- 8月1日 「都大路」第60号発行
- 8月11日 第6回広報委員会開催
「都大路」第60号の内容の反省
- 9月1日 第7回広報委員会開催
「都大路」第61号について協議、取材分担を決定。
- 10月1日 第8回広報委員会開催
支部行事の確認、取材分担の確認
- 12月2日 第9回広報委員会開催
原稿の確認、校正、割付
- 12月10日 第10回広報委員会開催予定
初稿印刷の校正
- 12月17日 第11回広報委員会開催予定

追加記事の割付及び最終校正

《情報化対策委員会》

- 7月28日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「研修例会開催のご案内」
- 7月31日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「緊急連絡網送付のご案内」
- 8月7日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「支部対抗ソフトボール大会」
- 8月19日 第4回情報化対策委員会開催
- 8月24日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「支部親睦旅行決定」
- 9月1日 税務支援対策委員会にオブザーバーとして、栗田副支部長、加藤委員長出席
- 9月2日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「研修委員会・情報化対策委員会合同研修例会のご案内」
- 9月3日 租税教育講師育成研修（上京税務署）に栗田副支部長出席
- 9月7日 第5回情報化対策委員会開催
- 10月5日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「ホームページのリニューアル」
- 10月9日 第6回情報化対策委員会開催
- 10月14日 研修会開催
京都税理士会館（参加人数92名）
【テーマ】
「国税庁ホームページ解体新書」
講師 情報化対策委員
申請・届出用紙を手早くダウンロードするには？
知りたい「法令解釈通達・情報」を探す方法とは？
e-Taxの事前設定について
経営承継円滑化法の申請書について
- 10月14日 第7回情報化対策委員会開催
- 10月15日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「電子申告パソコン操作研修会」
- 10月23日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「電子申告パソコン操作研修会」
- 10月28日 租税教室開催
京都市立朱雀第六小学校
（5年・6年対象63名）
【テーマ】税金について

- 11月13日 支部情報システム担当者会議に加藤委員長が出席
1. 平成21年度における電子申告推進活動について
 2. ダイレクト納付を利用した電子納税の普及について
 3. 今後の電子申告普及対策と問題点について
 4. その他
- 11月5日 中京支部携帯メールマガジンの発行「ワインの会」
- 11月6日 e-Taxセミナーの開催
大塚商会スクール会場（烏丸御池）
【テーマ】e-Taxセミナー
(参加者25名)
講師 中京税務署担当官
基本的な電子申告の仕方について
- 11月16日 第8回情報化対策委員会開催
- その他 中京支部携帯メールマガジン登録者数119名（平成21年11月30日現在）
中京支部ホームページ訪問者数21,341名（平成21年11月30日現在）
随時ホームページの更新作業を行っている。



租税教室

西田 智子

10月28日朱雀第6小学校に加藤先生、粟田先生、横田先生と共に租税教室に行ってきました。新型インフルエンザが蔓延して学年閉鎖も行われている中、5年生・6年生63人は大変元気でした。

まず、税理士は税の専門家であるという自己紹介から始まり、次に、知っている税金を子供たちに発表してもらい、その税金を誰が払っているのか、税率はどれくらいか、また直接税と間接税に分けて説明しました。

それから税金の必要性を説くビデオを上映し、3択の税金クイズを出しました。

後半は、グループに分かれて国会議員（代表者）を決め、小学校を建設するために、自分たちが支払うことができる税金はいくらかということを考えていきました。1問目はどの班も同じ収入による水平的公平の問題です。2問目は班により違う収入ですが、みんなが税金を支払っても目的の学校建設には足りない設定です。このことにより足りない分をどうしたらいいかみんなで考え、最終的に国債を発行するか、税率を上げる必要があるというまとめになりました。

ビデオも面白く興味を持って見られるような構成になっており、加藤先生の絶妙な講師ぶり、生徒たちも活発に意見を発表し、班に分かれての問いも一生懸命考えていました。大変いい授業だったと思います。

アンケートを見せてもらいましたが、「税金は要らないと思っていたが、必要なことがわかった」という意見や、「税金をきちんと払う」という意見が多く、みんな意外と真面目なことに頼もしく感じました。大いに租税教室の効果があったと思います。

最後に税金クイズの全問正解者は三角帽がもらえるのですが、その帽子は人気がありもらいたがる子が多く、もう5・6年生にもなれば冷めているのかと思っていたのですが、かわいい面も覗けて微笑ましかったです。

《会員異動》 21.6.1~21.10.31

◎新入会

1. 西川 吉典 21. 6. 24
中京区烏丸通二条下る秋野々町529番地
税理士法人総合経営 ☎ 256-1200
2. 木林 雅人 21. 6. 24
中京区小川通夷川上る下丸屋町455番地
尾谷忠男税理士事務所 ☎ 211-6022
3. 湯浅 光義 21. 8. 27
中京区東洞院通御池下る笹屋町445番地
H宝烏丸ビル7階2号 ☎ 255-2325
4. 栗田 啓二 21. 8. 27
中京区堺町通御池下る丸木材木町671番地
エクレーヌ御池704号 ☎ 212-2078
5. 佐藤 文彦 21. 8. 27
中京区姉小路通堀川東入鍛冶町152番地
サムティ京都御池9階902号室
☎ 708-7487
6. 鎌田 康人 21. 8. 27
中京区高倉通御池上る柘町570番地
木田喜代江税理士事務所 ☎ 221-6257
7. 前田 佳子 21. 8. 27
中京区錦小路通室町東入占出山町308番地
ヤマチュウビル2F
松岡洋史税理士事務所 ☎ 212-8768
8. 麻生 小夜 21. 9. 16
中京区両替町通夷川上る松竹町129番地

◎転入

1. 秋野 和勇 21. 6. 16
中京区三条通柳馬場西入榊屋町75番地
日本生命京都三条ビル5F
☎ 255-3731
2. 山地 敏之 21. 9. 16
中京区烏丸通錦小路上る手洗水町670番地
京都フクトクビル3F ☎ 257-7637
3. 竹内 ゆう子 21. 10. 7
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木5丁目475番地
ひかり税理士法人 ☎ 252-1300

◎事務所移転

1. 鹿嶽 真理子 21. 6. 10
中京区御幸町通御池上る亀屋町375番地1
ネバーランド御幸町御池1004号室
2. 大島 重久 21. 7. 22
中京区丸太町通御幸町西入
毘沙門町533番地 松屋ビル302号室
3. 大西 佐千代 21. 8. 28
中京区竹屋町通土手町東入
末丸町284番地7-404
4. 南部 啓子 21. 8. 22
中京区三条通新町西入釜座町26番地
5. 堀井 優 21. 9. 1
中京区室町通錦小路下る菊水鉦町570番地
ネバーランド室町通1002号
6. 青木 苗子 21. 9. 9
中京区三条通烏丸北西角烏丸ビル4階
7. 菱田 健次 21. 10. 1
中京区御池通高倉西入高宮町200番地
千代田生命京都御池ビル9階

<法人>

◎新入会

1. あおい税理士法人 21. 7. 9
中京区西洞院通錦小路上る古西町436番地
興和セントラルビル7F ☎ 222-8234
代表社員 小坂 文夫
社員 塩田 大介

◎転出

1. 谷 淳司 21. 6. 19 草津支部へ
2. 田中 敏博 21. 8. 21 吹田支部へ
3. 中村 松延 21. 10. 9 上京支部へ

◎退会

1. 西田 敏夫 21. 6. 12 死亡
2. 今井 滋 21. 8. 4 死亡

平成21年10月31日現在 会員総数348名
(内 準会員6名 法人会員数19社)

頑張る研修委員会!

(もちろん情報化対策委員会もね…)

～支部研修例会～



テーマ：「ここだけは押さえない改正税法」

日 時：平成21年9月11日（金）

場 所：京都税理士会館

講 師：山下宜子・和田泰裕研修委員

平成21年度改正税法をテーマに研修会を開催いたしました。「ここだけは押さえない項目」に絞って、和田委員から法人税の改正（中小企業関係税制・土地税制・



国際税制) について、山下委員から所得税の改正（住宅関連税制・土地税制・証券税制) について、基本的な部分から一歩踏み込んだ項目まで、例を交えながら説明をさせていただきました。約2時間半、お忙しいなか100名近くの先生方にご参加いただきました。熱気あふれる研修会にすることができました。



テーマ：「新事業承継税制」

～顧問先に聞かれても大丈夫?～

日 時：平成21年11月12日（木）

場 所：京都税理士会館

講 師：沢辺重行・林一樹・藤原智子研修委員

今年度の研修委員による手作りの研修例会の最後として、平成21年度の税制改正の日玉である「非上場株式等に係る相続税・贈与税の納税猶予制度」とそのベース



になる「経営承継円滑化法」について、研修会を開催しま



した。藤原委員が制度の背景と概要を、沢辺委員が「経営承継円滑化法」の遺留分特例を中心に説明し、林委員が「贈与税・相続税の納税猶予制度」について、計算例を交えて説明させていただきました。お忙しいなか、80名の会員先生方にご参加いただきました。

研修委員会・情報化対策委員会合同研修会

日 時：平成21年10月14日（水）

場 所：京都税理士会館

第1部

テーマ：「国税庁ホームページ解体新書」

講 師：木村明美・小林由香情報化対策委員



国税庁のホームページの簡単便利な利用法を中心に関連サイト（経済産業省・日税連等）へのアクセス手順を情報化対策委員が実際にパソコンを使い、易しく解説しました。



第2部

テーマ：「間違いやすい事例

～所得税・法人税・消費税～」

講 師：

鹿嶽真理子・香川恭子・平松多鶴研修委員



所得税は、最近注目の外国為替証拠金取引（FX）、相続財産が未分割の場合の留意点、損害賠償金の課税関係、年齢計算の留意点について、実話や判例などを入れて分かりやすく解説しました。法人税は19年度改正で複雑になった減価償却の取り扱いについて事例を紐解きながら解説しました。消費税



は19年度改正で取り扱いの変更があった所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する消費税の取り扱いについて日税連の作成したQ&Aを中心に、また意外に間違いの多い自動車リサイクル料に係る消費税の取り扱いについて解説しました。

税を考える週間の 講演研修会

林 剛史

11月17日（火）京都税理士会館において支部研修会が開催されました。例年は「税を考える週間」の一環として「署と若手税理士との意見交換会」が行われていましたが、今年は中京税務署署長板澤達夫様をお迎えして「調査部調査の実際」についてご講演いただきました。

内容は、調査部調査の手順を中心に、強制調査と任意調査、特別調査官、連結調査、調査部調査と税務署調査等と多岐にわたり、2時間の予定を少しオーバーして終了するほどの充実したものでした。

新人税理士の私にとって立ち会う機会のない調査部調査についての貴重なお話を伺うことができ、有意義な研修会となりました。税務調査を税務行政側の視点から考える機会として、このような研修会が今後も継続して開催されることを願います。



親睦ボウリング大会

藤原 智子

中京支部の親睦ボウリング大会は、毎回参加させていただいていますが、これまで上位にはほとんど縁がありませんでした。一応、京税協のボウリング同好会に参加し、2月に1度の割合でボウリングを楽しんでいますが、腕の方はなかなか上達しません。それが今回はなんと優勝です。びっくりです。これも、金谷先生と同じチームで楽しくゲームをさせていただき、1ゲーム25点という高



ハンディをいただいたからです。ありがとうございます。また、厚生委員の先生方、お世話をいただきまして、本当にありがとうございます。

日 時：平成21年11月20日（金）

場 所：ラウンドワン京都河原町店

参加人数：35人



京税協ではホームページを開設しています。

各種講座のお申し込み・新刊図書のお申し込みをご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2
(京都税理士会館内)

Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355

URL <http://www.kyozei.or.jp/>

第24回 支部ゴルフ大会 吉田和正会員初優勝



お陰で家庭円満！

吉田 和正



当日は、雲一つない秋空快晴の下、11フィートの高速グリーンという絶好のコンディションでした。同伴プレーメンバーは、サングラスが強面の実力派竹仲先生（バーディー有）、爽やか系気配り派瀬川先生、コツコツ未完の大器岩永先生（ニアピン2ゲット）と愉快的メンバーとご一緒させていただきました。

いうまでもなく順位を決めるダブルペリア方式は、実力よりも運が誰に味方するかが勝負で、私はグロスでは5位でしたが、普段の行いをそっと見守ってくれた女神のおかげで優勝できたと思っています。

優勝商品は、秋の味覚“松茸”とフルーツ三味で、早速家族で焼き松茸を頂き、フルーツは毎日朝食の食卓を賑わせてくれています。（お陰で家

庭円満！）

又、1位と2位を当てるお楽しみ券では勝負師加藤先生と私の二人取りと超ラッキー！（家族には内緒です）

糀田厚生担当副支部長はじめ厚生委員皆様のご尽力と、ご参加の思いやり一杯の先生方のおかげで、ピンチの我が家を救済していただきありがとうございました。

妻曰く、こんなことなら毎月してもらったら…。エッ？そんな無茶な！

★大会スコア★

順 位	会 員 名	OUT	IN	GROSS	H.C	NET
優 勝	吉田 和正	47	46	93	22.8	70.2
準優勝	久徳 健治	38	42	80	8.4	71.6
3 位	加藤 武志	44	42	86	14.4	71.6
4 位	竹仲 勲	43	46	89	16.8	72.2
5 位	三宅 正彦	59	40	99	24.0	75.0
B G	久徳 健治	38	42	80	-	-



ベスグロの久徳健治会員



恒例 ワールド・ワイン・フェスタ



中野支部長の怪しいイタリア語の「乾杯」により支部の忘年会ともいえる恒例の「ワールド・ワイン・フェスタ」が開催されたと思いきや、片隅に陣取ったあちやこちやでは既に赤い顔をした輩がグラスを傾けているではないか。支部の宴会が始まった。



ソムリエの吉志部真氏のワインの飲み方実務編「おしゃれなワインの注文・レストラン活用術」では憧れの女性とレストランでのデートですが...

- 彼女が「今日はあまり食べられないのでコースよりカルトで2皿くらいがいいわ」といわれた
- コースのメイン料理が鴨だったのでソムリエが赤ワインを勧めたが、彼女は白ワインが好きだ
- ワインの予算は1万円位でイイカッコをしたいが彼女には何時も良いワインを頼んでいると言っているが
- 赤ワインを飲んだ後に白ワインを飲みたくなったが順番は逆なので、頼むのはダサイのでは



等々の疑問質問にソムリエが俳優を仕立てての実演で解説をしていただいた。当方はそうい

う機会が全くないことと、既にワインを5・6杯は頂いていたのでソムリエの解説は頭の隅にも入っていなかった。ソムリエさんごめんなさい。また、男優のK氏、女優のWさん御苦労さまでした。



宴たけなわとなり、ソムリエのなりをした糀田副支部長と高橋委員長が声を張り上げてのワインききや早当てクイズ等余興などがあり楽しい夜が更けてゆき、三三五五京都の街に消えていった。

ワールド・ワイン・フェスタは、木屋町通にある「トラットリア・ロジック・キョウト」で12月4日開催された。年々盛大となり参加人員も65名となった。厚生委員会ワイン部の皆さんお疲れ様でした。



都大路コーナー

思い出の場所



舞鶴の春

佐藤文彦

舞鶴には、平成7年7月～9年7月までの2年間勤務の関係で单身生活をした。

平成7年12月25日は前夜から雪が降り、朝JR西舞鶴駅から見た青葉山は全山雪に覆われ朝日に輝いていた。ホワイトクリスマスであった。翌年の1月から2月上旬にかけては、3日毎に夜から吹雪き、朝には雪が毎回30センチも積もった。地元の子供は雪が降ると喜んでいますが、雪は朝の雪かきや通勤など日常生活に支障が出るため、大人には歓迎されていなかった。私も最初は、雪を珍しく思ったが、住まいのあった東舞鶴から勤務先の西舞鶴までの通勤に非常に難渋した。

冬が厳しい反面、「いさざ」と言われる白魚が伊佐津川を遡上し、花の咲く明るい4月になると、今まで経験したことのないほど、春の訪れが感動的であった。機会があれば、舞鶴に行ってみたい。



西京極陸上競技場

いけ政志

普通なら新婚旅行で行ったモルディブや大同生命で夫婦二人招待されたニュージーランドをあげるところです。しかし、今年に限れば西京極陸上競技場をあげます。

今年の京都市民総体で3000M成年の部に出場

し、京都市民総体京都市代表の座を射とめたのが西京極。京都市民総体がおこなわれたのも西京極。

警察や自衛隊ならいざしらず、税理士としては初のことだと思えます。結果こそ出せませんでした、とても満足しています。一生忘れられない日です。

与那国島

湯浅光義

私の趣味は蝶の収集です。小学校3年から始め50数年間、日本各地はもとより外国にも出掛けましたが、今一番思い出に残っている場所としては与那国島をあげることができます。

平成13年9月下旬ごろから、同島ではクロマダラソテツジミ（日本では生息していない）という蝶がフィリピン方面から台風に乗って飛来し、発生を始めていました。

私もこの情報を入手し、10月4日から8日まで同島に採集に出掛けました。島内で色々な蝶を採集していた10月7日の昼ごろ茶色の蝶を1頭採集しました。網から取り出す時、はっと驚き思わず手が震えました。この時、頭の中では日本に生息していないイワサキタテハモドキではないかと思いつつ、地元の収集家に見せ図鑑で確認したとこ



る同種であることが判明しました。

後日、日本では数頭しか採集されていないということで学会誌にも載せてもらい、私にとってこの蝶は金メダル以上の価値があり、最も大切な宝物であり、今でも当時のことが鮮明に思い出されます。

富士山

山 田 有 子

中学2年の夏休みに家族で登った富士山は、ウン十年経った今でも大好きな場所です。富士山頂から見た雲海の美しさや神聖な空気は「富士は日本一のやま～」と思わず歌ってしまうほど、素晴らしいものでした。一合登るたびに缶ジュースの値段が100円ずつ上がっていき、最終的には1本500円程にもなって「物価も日本一！」と感心したのを覚えています。

その後山頂を目指すことはありませんでしたが、富士山を觀に時々旅行に出掛けます。JR御殿場線の車窓から見える富士山は雄大で美しく、お気に入りの景色です。富士山を見ながらアウトレットでお買い物や温泉もまた楽しいです。

年齢を重ねてきて、山頂からの景色をもう一度見たいと思うようになってきました。体力をつけて是非また登ってみたいと思います。

大雪山旭岳

松 本 高 幸

私の思い出の場所として強く心に残るのは、楽しいあるいは懐しいところではなく、逆に辛く不安の果てに下山することができた北海道の大雪山旭岳です。

当日は風速20メートルを超える吹雪で、視界も数メートルというスキーをするには非常に悪い天候でしたが、ロープウェイが動いているというので、とりあえず運行停止になる前に飛び乗り山頂

駅へと向いました。山頂ではさらに吹雪が強くなっているようで、外に出ると風圧で体が飛ばされそうです。ここで強行して滑り降りるか、それともロープウェイで戻るかの選択を迫られたわけですが、ロープウェイは既に運行停止になったとの情報があり、滑降を強行する決断をしました。

ところが、滑り出すとすぐに吹雪による視界不良のため仲間の姿が見えなくなり、またどちらへ向っているのかわからない不安が増す中で、何度も声をかけ合い方向を確認しながら滑り降りました。時間にして約1時間ぐらいでしたが、それが延々と続くような不安に襲われながら黙々と滑り降り、やっとの思いでロープウェイの乗り場に辿り着いた事は一生忘れられないでしょう。

余談ですが、その滑降した数日後に同じ場所で雪崩があり、何人かが亡くなったとニュースで知って、無理は禁物だと戒めた私達でした。



旅日記～由布院～

佐 藤 善 恵

新幹線に乗りたいたっていた息子の期待に応えるかのごとく、新幹線も特急も乗り放題というJR西日本パスが発売されました。どれだけ乗っても子供なら二日間6,000円（注：京都～大阪間は別料金）という破格の値段。それなら、できるだけ遠くへ行こうと、二人で由布院まで行くことにしました。

たった一泊の慌ただしい旅でしたが、N700系や特急ゆふDXに乗ったり、博多駅でいろんな特

急電車の写真を撮ったりできて、満足したようでした。

私のほうは、辻馬車が一番思い出になりました。馬はとても大きく体重は700キロ以上、12人乗りの木造馬車を軽々と引いて、一般道を観光バスに道を譲りながら、軽快に走ります。道中、パカパカという軽快なヒズメの音をバックに、由布院は昔は沼地で貧しい村だったこと、約30年前に大地震に見舞われたこと、ダム建設で水没する計画もあったこと、住民主導で映画祭やクラシック音楽祭が何十年も続いてきたこと等々。いろんな話を聞き、美しい風景を支える人々の姿までを感じることができた旅でした。



≡ 好きな食べ物、酒、自慢料理 ≡



ペスカトーレ

中村幸夫

20年程前、本場イタリアで食べたパスタの味は、今でも忘れられません。中でも、魚介類を贅沢に使ったトマトソースの「ペスカトーレ」は最高でした。ペスカトーレは、イタリアの大衆料理であり、もともと漁師が売れ残りや雑魚をまとめて、トマトソースで煮込んで作ったのがはじまりです。

日本人には、スパゲティは「ナポリタン」とい

う感覚が定番ですが、ナポリタンはアメリカが発祥の料理であり、本場イタリアにはないメニューです。イタリアの南部の町ナポリでナポリタンを注文すると、ペスカトーレが出てくるそうです。

最近、京都でやっとおいしいペスカトーレが食べられる店を見つけました。パスタが好きな方は、ぜひ行ってみてください。場所は、南座から50m程下がった鴨川沿いにある「CASAGRANDE」というお店です。夜は、イタリアの大衆酒場の雰囲気分でワインが好きな方にもおすすめです。

美味しい妻の手料理

洲崎篤史

平成21年は海外出張の多い年でした。といっても、米国1回と中国3回（北京・青島・上海）なのですが。米国ではメタボなホットドックやハンバーガー、中国では地元の庶民がよく利用する食堂の点心などその国のディープな料理を堪能しました。上海で硬い小籠包を噛んだときに、注意されているにも拘わらず中の汁を撒き散らしてひんしゆくだったのも楽しいエピソードです。日本料理店へも行きましたが、満足度は低く、結局私にとっては、その地に根を張った料理が一番美味しいということなのでしょう。

日本に帰ったら日本料理、そしてわが家に帰ったら家庭料理です。いつも美味しい料理をありがとう、と妻には感謝しなければなりませんね。





やっぱり和食

芦田 勝博

和・仏・伊・中・泰料理と何でもOKの私ですが、板前出身のせいか、それとも、未だ美味しい外国の料理に出逢えていないせいか“何が好き”と聞かれれば、やっぱり和食となります。

特に冬の間は、美味しい食材のオンパレードに心を踊らせています。

皆さん同様、顧客と食事する機会も多く、その度に「今日は一休何をご馳走に…」等と不謹慎にも考えている始末です。

特に私が美味しいと思うものは、食材そのものの味を楽しめる一品です。

春は筍や蛤、夏は鮎や鰻の川魚、秋は松茸や戻り鰹、冬は蟹・河豚という食材に特別な手を加えず、荒塩や山葵と一緒に味わうのが最高です。

最近の料理はショー化してしまい、素材そのものを味わう機会がすっかり減ってしまいました。

少し残念で寂しい気がします、未知の食材を探し求めて行きたいと思っています。



こだわりの和菓子

平松 壽夫

人にお前の好きなものはと聞かれたら矢張り和菓子と答えるでしょう。京都の菓子として私は「京のよすが」別名四帖半を掲げます。甘さを抑えた小粒の半生菓子とお干菓子が四帖半の枳目に仕切った木箱に四季の色彩豊かに並び、如何にも京都らしく優雅で美味しいものです。一般に地方ではお茶人の殿様の居た城下町は銘菓が多い様です。お隣り彦根では生菓子「埋れ木」が甘すぎますが美味しいです。松江松平不味公の城下では、お干菓子「山川」が、金沢では「森八」の落雁等

で、又信州松本の城下町では眞味糖等捨て難い味です。私の願って好きなのは越後「五郎丸屋」のうす氷です。極うすい煎餅の生地を上質の「和二盆」で包んだだけのものがうす氷の割れた形をして木箱に丁寧に並べただけの地味な菓子ですが、何ともいえぬ味わいがあります。地方の田舎町でこんなに上品で美味しい菓子が出来るのかと思います。

一般に和菓子は広告で知れ渡った大店のそれより店主が味にこだわり菓子を造る熱意とお客様に対する眞心が広告をしなくてもお客に伝わって来る程度の規模の店の菓子が良いように思います。

私は事務所の運営も斯くあり度いと思っています。



自分の酒

高田 初夫

昔から諺に「酒は百薬の長」といわれていますが飲み過ぎれば健康に悪く、飲まなければ交際(つきあい)が悪いといわれて、とかくこの世は難しいものです。

酒の歴史をたどると、洋の東西を問はず、宗教的行事や国家間の外交的行事には必ず利用され、冠婚葬祭の他に四季を通じ花見、月見、雪見、忘年会、新年会等の理由をつけて、酒を飲む機会を増やし、楽しむのために飲む酒の種類と量は世界人口の増加と共に膨大な量が生産され消費されているのが現状であります。

自分は、ただ楽しむのためのみに飲む酒でなく健康増進薬という側面を持つ「薬酒」のリキュールを手作りして、日々の生活に取り入れて楽しんでいます。

リキュールの手作日記によると平成5年10月頃より開始しておりこれには、材料の入手過程から薬酒としての効能、酒の種類と度数(35度以上のものが主)、漬込日、材料等の引揚及び処理の予定、出来上り予定日、を記入して次に作る酒の参考になるようにしている。

なお、漬込容器にも同様の記事を書きラベルに貼って保存し、日数の経過による出来具合等の確認が可能にしています。

自分の酒として出来上ったものは25種以上で薬酒として、黒松の葉、月桂樹の新芽、クコの実等10種以上、果実酒としては、レモン、ザクロ、柚、白桃、青梅等15種以上となりました。

自分の酒の飲用方法は健康状態に配慮してたしなんでいます。

疲労回復やストレス解消のためには、適度のアルコール飲料が内臓器官の賦活機能に一役、力をかしてくれま。従って、ストレートの場合もあれば、オンザロック、又はお湯割りで香りや色を楽しみながら戴くと、睡眠がよく起床も爽快で、活動意欲が出る感じがします。

以上が「自分の酒」と題し、後期高齢者の私生活の一端としてお伝えした次第です。



好きな酒

李 勝 治

今から3年前、私は仕事の成り行きから、薩摩宝山で有名な西酒造株式会社を西陽一郎社長を訪ねて鹿児島まで行ったことがある。

西酒造の本社社屋はまだ新しく、酒蔵としての重厚さの中にセンスの良さが随所に見られる素晴らしい建物だった。西酒造当主である西陽一郎社長も私より若く、見た目もかなりの好男子で、話をしても九州男児らしくナイスガイだった。

私の勝てそうなところは一つもなかった。一流企業の社長なので当たり前かもしれないが、頭脳も明晰だった。

このとき私が一番印象に残っているのは、父親から引き継いだ伝統を継承しながら、いかに革新をもたらしただかを本人の口から聞いたことである。やはり、革新の注入なくして伝統の継承はない。

焼き鳥屋でたまに吉兆宝山なんかを飲むと、西社長を思い出して、自分の怠惰と不徳をそのときだけ反省している。

黒糖焼酎・里の曙

栗田正雄

戦時中、鹿児島に住んでいた頃、同期に奄美大島出身の町田君という現実業家が居り、(京セラの稲盛氏は2期後輩)戦後本業の町田建設の他に町田酒造と云う焼酎メーカーを創業し、今では黒糖焼酎のトップメーカー的存在になっています。

文藝春秋に毎月広告を出していますのでご存知の方もおられると思いますが、クセのない良い風味でお薦め品です(黒糖焼酎では一番高価なのが難点)。京都駅ビルに金沢の加賀屋の出店があり飲物メニューのトップに載っていたので、先般の支部旅行の際早速オーダーしましたが置いてなくて残念でした。私は43度の原酒(角瓶)をお湯割りで愛飲しています。近くのお酒スーパーでも25度は常備しているが角瓶は品切れ多しとの事です。



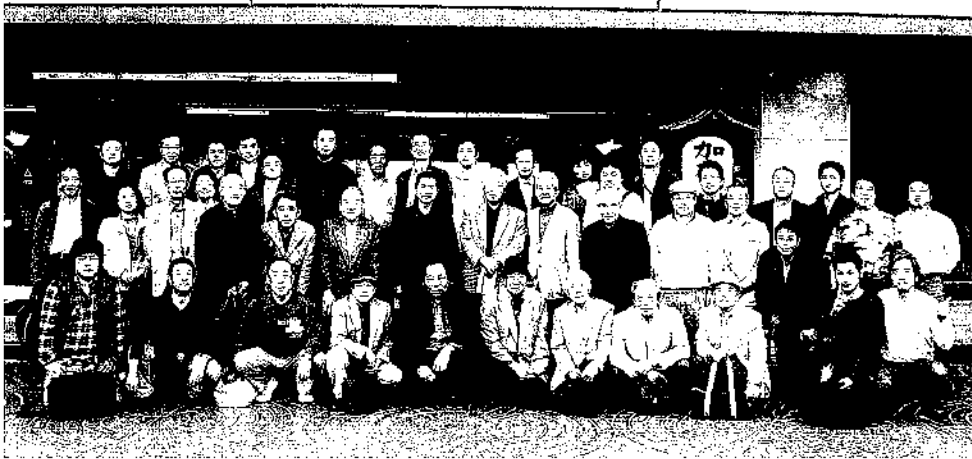
会員表彰

近畿税理士会の表彰規定に基づき、税理士業務に30年以上従事した者で、本会の発展に功労があった者として、平成21年度中に中京支部で表彰を受けられた会員は、坂部浩先生、長谷川武先生、菱田多賀志先生の3名の皆様でした。ご受賞おめでとうございます。

中京支部親睦旅行

名旅館「加賀屋 雪月花」に泊まる和倉温泉 ～ 金沢の旅 ～

平成21年10月18日(日)～10月19日(月)



あっちもこっちも不景気、不景気。でも中京支部は負けません!「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」29年連続日本一の宿「加賀屋 雪月花」での宿泊を初め、豪華! セレブ! な素晴らしい支部旅行。ご参加いただけなかった会員先生方もどうか写真でお楽しみ下さい。

1日目 10月18日(日)

●JRサンダーバードで出発



意外にも(!?)全員時間通りに集合



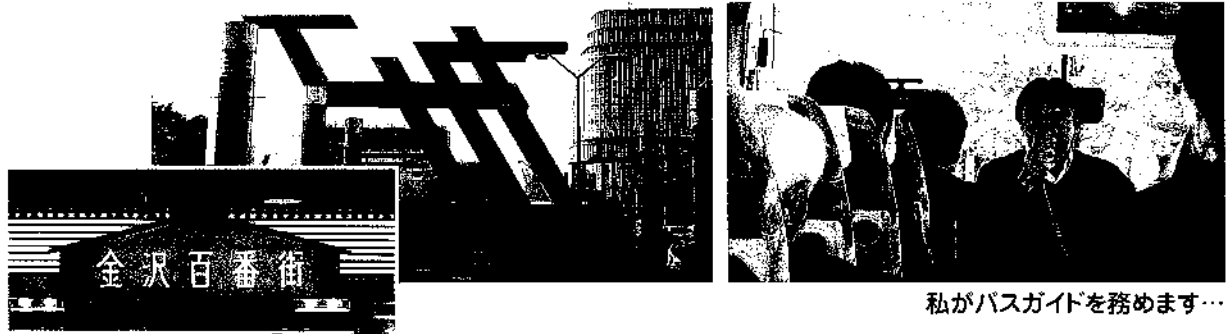
早速楽しい
車中宴会



私達がお世話しま～す(厚生委員)



●金沢駅に到着



私がバスガイドを務めます…



駅に着いたらまず煙草

参加人数が多くてバスも満員

あぶれた人はマイクロバスで移動

●お昼ご飯は鉄板焼ステーキの専門店「ステーキ六角堂」



楽しい旅を祈って
かんば〜い!



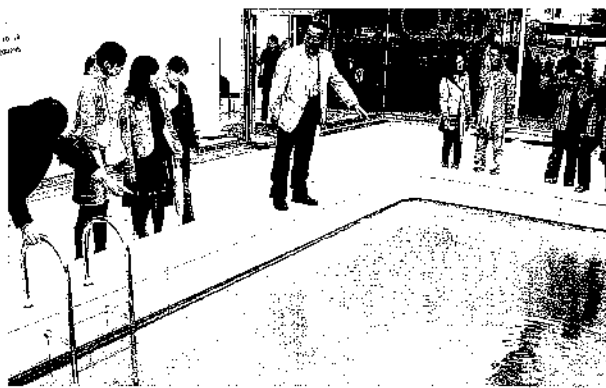
うまそ〜 腹減った



別室組 お肉が少し上等です…なんて事はありません

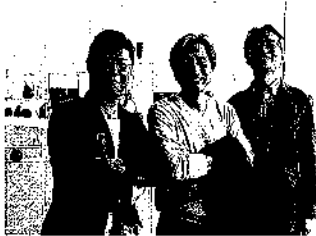


●金沢21世紀美術館



プール…じゃなくてこれもアート

近代美術に満足の笑顔
…って本当に分かったんですか？



隙があったらやっぱり煙草



プールのアートを底から見ると

●千里浜なぎさドライブインでちょっと休憩



上品な食べ方でしょ？



日本海は大荒れで
砂浜ドライブは
ちょっと無理… ♪



久保田先生どこやー！ 溶けるでー！



バスガイドさんも満面の笑顔



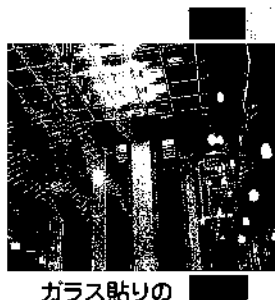
●名旅館「加賀屋 雪月花」に到着!!



温泉はさておいて、早速、石川遠君のゴルフ観戦



メリーゴーランドみたいなパー



ガラス貼りのエレベーター



あなたも歌うの?



可愛いおねーさんと一緒にハイチーズ!



早よ温泉入ろーっ!!



相撲部屋ではありません

●いよいよ夜の大宴会



おしなごき
 酒肴 「和食の宝」 干貝子
 前菜 吹雪子、海月、自家製雲根、秋刀魚、あけぼの、梅貝、白玉子、栗、丸十、揚げ銀杏
 先吸物 炊き立て、松茸、鹿茸、地魚、まぐろ、烏賊、海老
 湯 小豆、蓮根、さくら、のり、特選料理、龍巻、いしる、餅、作ります
 主物 赤肉、
 焼き物 龍巻、こしひかり、
 台の物 龍巻、いしる、餅、作ります
 デザート かばちのモンブラン、ブルーベリーアイス
 平成二十一年 正月 加賀屋 雪月花 料理長 小林 文夫



まずは支部長挨拶



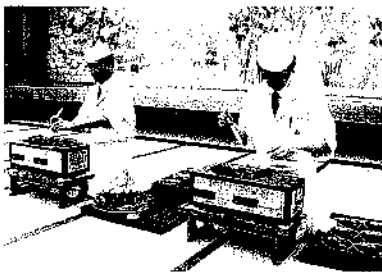
めっちゃおいしいなー



久保田勇先生の
かんぱい!



皆さん楽しそう(^-^)/



●二次会はカラオケ♪



3部屋にわかれて熱唱!!



いつの間にか
松永先生登場



2日目 10月19日(月)

ゴルフ組 



能登半島国定公園
朱鷺の台カントリークラブ



コース、天気、最高〜! スコアは…



恐怖! さそりバンカー
入れたくなかった(涙)



池・バンカー越えてグリーン…
見た目はきれいなんです(汗)



ベテランの味 見せたるで〜っ

何と! グリーンの中に
バンカーが…



この組では天国と地獄の人が…



若手組…と言うには微妙(笑)



女子プロ(?)と楽しくラウンド

順 位	競 技 者 名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優 勝	吉 田 和 正	39	49	88	14.4	73.6
準優勝	久 徳 健 治	55	51	106	31.2	74.8
3 位	中 野 顯 一	53	56	109	33.6	75.4



見事優勝! 吉田和正先生 もちろんベスグロ



支部長もちゃっかり入賞で
賞品ゲット



表彰式...それともただの宴会



酒・ビール...飲むわ飲むわ この後T先生に悲劇が...

こちらは
観光組 ●まずは輪島朝市へGO!



いっぱい店がありすぎて
さすがの大変や!



●続いて **キリコ会館**



ほう これがキリコかあ



サービス満点の
高橋厚生委員長

●お昼は「能登の庄」で能登丼を賞味



まあおひとつどうぞ



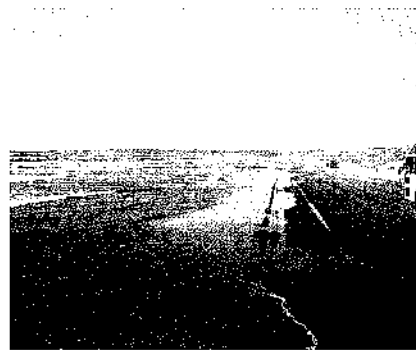
さあ食べるぞー



●千里浜なぎさドライブウェイへ再チャレンジ



今日の海は穏やか



砂浜をバスで突っ走っても大丈夫!!



あー面白かった

●金沢市内のお茶屋建の風情ある古い町並みが残る「ひがし茶屋町」を散策



京都みたいやなあ



あれ? 何か撮影
してるみたい



どっかで
見た人

ゴルフ組 観光組 合流……おみやげおみやげ



何こうたらえんやろ

●JRサンダーバードで帰路に



夕ご飯は福寿司

☆お疲れさまでした☆

●金沢21世紀美術館前での記念写真



今回は44名もの参加をいただき
ありがとうございました。
これからも厚生事業がんばりますので、よろしくおねがいします。

厚生担当副支部長 花田 靖子

編集後記

歴代広報委員出身の先生方による力作を含めた都大路が出来上がりました。今年も会員先生方には原稿依頼をお願いすると思います。今年もどうぞよろしくお願いたします。